平成22年6月号(通巻第51号) 平成 22 年6月25日 (金)



島高だより 平成22年6月号

(通巻第51号) 長崎県立島原高等学校 編集:情報図書部

校長室から

「凄絶な死闘に、勝っても負けても涙」

校長 辰田幸敏

県高総体はレスリング部、ソフトテニス部男子、剣道部女子の3本の優勝旗 を引き続き持ち帰ることができ、創立110周年に花を添えてくれた。優勝し た3部の監督・選手たちもホッとしているものと思う。

今年も剣道は男女とも対西陵高との決勝戦で昨年に続き、凄絶な死闘が繰り 広げられた。まさに命がけの戦いで、一瞬の瞬きも許されないという感じだった。特に、 男子の代表戦は20分以上も緊張の連続だった。会場の異常な熱気の中でⅠ君は大将戦 から30分以上試合を続けた。相手に敗れはしたが「島高魂」を存分に発揮した。「あ っぱれ!」と言いたい。

女子もよく頑張った。昨年、先輩たちが全国3冠達成しているだけに想像を絶するプ レッシャーがあったと思う。先日、掃除の時間に主将にそのことを聞くと、「ずっと重 しになっていた」と言う。すごい精神力である。

また、会場の復興アリーナには約300名以上の島高生が応援に駆けつけていたが、 彼らの応援態度とマナーもさすがによく、後日大会関係者からお誉めの言葉をいただい

毎年のことであるが、どの部も勝っても負けても涙を流しながら、監督に感謝の言葉 を伝えている。今年もその姿を見て感動するとともに、スポーツのよさを改めて実感し

7月0主な行事予定



1日(木)期末考查3日目

2日(金)期末考杳最終日 野球部·合唱部针行会

東大金曜講座10

4日(日)バイク诵学生実技講習

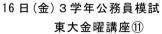
7日(水)島高青楓塾

9日(金)高大連携出張講座

10日(土)1、2学年対外実力テスト 3 学年対外記述模試(~11 日)

14日(水)生徒会役員任命式・交代式

15日(木)校内球技大会



17日(土)1.2学年土曜講座

3 学年対外マーク模試(~18 日)

20 日(火)終業式

全国高総体・総文祭壮行会

21日(水)授業設定日(~28日)

三者面談(~28日) 24日(土)全学年夏季補習

3 学年小論文模試

29日(木)1. 2学年夏季前期補習(~31日)

3 学年夏季前期補習(~8 月 10 日)

長崎県理数科高等学校課題研究発表大会

6月15日(火)に長与町民文化ホールにて第4回長崎県理数科高等学校課題研究発表大会が行 われ、1・2年生が見学に行きました。本校理数科からは3年生の物理班が代表として発表し、昨 年に続き優秀賞を受賞しました。少ない活動時間の中で興味深い研究発表をわかりやすく発表して くれました。【発表者 3年7組 平野進・清水航・林田祐醍・増田修一】







【発表者の感想】

ガウス加速器を研究のテーマとして、速度上昇を研究する上でかなり苦労しました。実験で使 用する測定器具や鉄球・磁石の大きさ、材料に至るまで正確な実験結果を求めるためにかなりの 時間を費やしました。地道に研究を重ねて発表にこぎつけたとき、先生方や県大会での審査委員 の朱生方からは「興味深く、面白い実験だ」との感想を頂きとてもうれしかったです。研究内容 としては理論的部分や計測期間などの点でまだまだ不本意なところも残っていますが、自分たち なりに良い研究ができたと思います。まだまだ改良の余地がある研究なので、是非後輩に引き継 いでもらいたいと思います。

【見学生徒の感想】

- ◆どの研究もすごいと思うものばかりだった。素朴な疑問から研究に工夫を加えて、よりよい発 表にしようとしていて面白かった。自分たちにもこんな発表ができるように、これから一生懸命 研究に取り組みたいと思った。
- ◆去年この県大会に参加したときは、こんなに難しいことが私たちにもできるのかな??と思っ ていたけど、今回は化学や生物の知識をもった上で聞いたので、いろいろ理解することができま した。次は私たちなので頑張りたいです。
- ◆島原高校の3年生の発表はとても素晴らしい内容で、来年僕らもあんな風に発表したいと思い ました。最優秀だった諫早高校の発表は、大人顔負けの内容で本当に高校生の発表であるのかを 疑いたくなるほどだった。どの高校もよく工夫された内容だったので、大変見応えがあり、参考 になった。来年に向けて課題研究を頑張りたい。





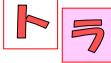




野球部は「元気です!」をテーマに応援されるチームを目指して頑張って きました。夏の大会はこれまでの集大成となる大会なので、全力を出し切り、 必ず勝利をつかみ取ります。また、チームワークを発揮し、感謝の気持ちを 忘れずに戦いたいと思いますので、応援をよろしくお願いします。

平成22年6月号(通巻第51号) 平成 22 年6月25日 (金)









【部長 平 昂清】



6月13日(日)、アーケード万町にて私たち管弦楽部 は、第4回街角オーケストラを開催しました。そこでは"ペイ レーツ・オブ・カリビアン"や"タッチ"といった皆さんお馴 染みの曲も含め、充実した演奏ではなかったかなと思います。

この演奏会で3年生は引退となり、これからは2年生が主体 となって頑張っていきます。2年生は4名と少なく厳しい面も ありますが、チームワークを大切に更なる管弦楽部の発展に努



「長崎っ子の心を見つめる」教育週間(6/14~18)の活動の一環 として、生徒会役員と各クラスの規律委員が、早朝補習前の時間帯に正門 と南門で挨拶運動を行いました。生徒同士あるいは地域住民の方々と挨拶 を通して交流することにより、集団や地域に属していることを再認識し、 その中における自分の行動を見つめる良い契機となりました。



島高ボランティア2010

高総体開会式の当日、学校に残った生徒でボラン ティア活動を行いました。

これは毎年、高総体期間中に行われる恒例行事で、 森岳城(島原城)の清掃活動を行います。

当日は、PTAの皆さんにも協力していただきまし た。きれいになった森岳城を見て、自分の気持ちも すっきりしたボランティア活動でした。



6月3日(木)、ソフトテニス部女子が、日頃お世話 になっている市営テニスコート周辺の 除草作業、ゴミ拾いを行いました。





6月15日(火)から17日(木)ま での3日間、体育部所属の1年生を対象 とした、体育部支援学習会が実施されま した。これは遠距離通学などで、家庭で の学習時間の確保に苦労している体育 部の1年生に対し、宿泊を伴う学習会を 実施して学習と部活動の両立を支援す るものです。学習時間は3日間とも、国 語・英語・数学の先生が参加され、生徒 からの質問に対応していただきました。 参加した生徒達は皆熱心に勉強し、充実 した3日間になったようでした。

【生徒会指導部主任 谷口 英次】





【文芸部顧問 西門 耕二】

6月13日(日)、恒例になった文化部合同発表会が、本校軽スポーツ場で開催された。今年は 美術部・写真部・管弦楽部・文芸部の四部が参加し、それぞれ作品の展示、発表を行った(文芸部 は演劇の上演・文芸誌配布)。昨年より広い会場で行ったこともあり、3年生を中心に、例年より 多い180名ほどの観客に来ていただくことができた。開催の時期や方法について工夫をしながら、 来年以降も続けていきたいと考えている。

教育実習を終えて

(今年度の実習生 8名)

【渡邊明日香 国語】 【馬場知美 世界史】 【宮崎理世 化学】 【白倉靖和 物理】 【本村隼一 化学】 【中村亮太 【本田久美子 英語】 【本多南美 英語】 化学】

【実習生の感想】

- ・久しぶりに母校を訪れて感じたことは挨拶のすごさです。島原高校の伝統的な元気な挨拶とい うのは誇るべきものだと感じました。
- ・先生方の厳しく優しい熱い心は今も変わってないと思いました。高校生のときには厳しすぎる と思っていた指導が、全て生徒のためであり安全に過ごせることを願ってのことであったと気 付くことができました。
- ・島高生の純粋さ、温かさ、そして先生方の優しさを肌で感じることができ、本当に素晴らしい 学校だなと、また島高のことが好きになりました。
- ・久しぶりに島高へ来て、島高生と先生方が暑い中、頑張っておられる姿に身の引き締まる感じ を受けました。

保護者の皆様へお願い

- ・母校での教育実習は緊張も大きかったですが それ以上にあたたかさに溢れていました。
- ・島高はいつの時代であっても島高のままでした。 それが挨拶から伝わってきて、変わらない島高 の姿を見ることができて嬉しく思いました。









島高PTA新聞「古城の森」 2年連続最優秀賞 (県教育長賞)





◆交通マナーについて

白転車事故が増えています。信号無視、接 導をしておりますが、ご家庭でのご指導もお よろしくお願いします。

※もし事故等がありましたら、必ず学校へも連絡をお願いします。

◆送迎時の乗降車場所について

梅雨入りし、これから雨の多い日が予想されま 触事故、送迎車の駐車等、交通マナーに関す す。お子様の送迎につきましては指定の場所での る苦情の連絡も入っております。学校でも指 乗降をお願いします。事故防止のため、ご協力を

